



2020年12月10日

各 位

会 社 名 キョーリン製薬ホールディングス株式会社  
代 表 者 名 代表取締役社長 荻原 豊  
(コード番号 4569 東証第一部)  
問い合わせ先 グループ経営企画統轄部 部長 谷藤 功典  
電 話 番 号 03-3525-4707

### 2020年12月 新製品（追補収載品）発売のお知らせ

キョーリン製薬ホールディングス株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：荻原 豊）の子会社であるキョーリン リメディオ株式会社（本社：石川県金沢市、代表取締役社長：橋爪 浩）は、2020年12月追補収載品2成分4品目を明日、発売いたします。

キョーリン リメディオ株式会社は、今後も信頼感のあるジェネリック医薬品を発売することにより人々の健康に貢献していきます。

### 記

#### 追補収載品

品 名	包 装
プレガバリンOD錠25mg「杏林」	PTP：100錠、500錠 バラ：500錠
プレガバリンOD錠75mg「杏林」	PTP：100錠、500錠 バラ：500錠
プレガバリンOD錠150mg「杏林」	PTP：100錠
ロレアス配合錠「杏林」	PTP：100錠 バラ：100錠

以 上

<製品概要>

1. 製品名

和名：プレガバリンOD錠25mg/75mg/150mg「杏林」

洋名：PREGABALIN OD Tablets

2. 一般名

プレガバリン

3. 効能・効果

神経障害性疼痛、線維筋痛症に伴う疼痛

4. 用法・用量

神経障害性疼痛

通常、成人には初期用量としてプレガバリン 1日 150mg を 1日 2回に分けて経口投与し、その後 1週間以上かけて 1日用量として 300mg まで漸増する。なお、年齢、症状により適宜増減するが、1日最高用量は 600mg を超えないこととし、いずれも 1日 2回に分けて経口投与する。

線維筋痛症に伴う疼痛

通常、成人には初期用量としてプレガバリン 1日 150mg を 1日 2回に分けて経口投与し、その後 1週間以上かけて 1日用量として 300mg まで漸増した後、300～450mg で維持する。なお、年齢、症状により適宜増減するが、1日最高用量は 450mg を超えないこととし、いずれも 1日 2回に分けて経口投与する。

5. 薬価

25mg1錠 : 21.80 円

75mg1錠 : 36.30 円

150mg1錠 : 50.10 円

6. 包装及びGS1DataBar (販売包装単位)

25mg

PTP 100錠 (01)14987060308891

PTP 500錠 (01)14987060308907

バラ 500錠 (01)14987060308914

75mg

PTP 100錠 (01)14987060308921

PTP 500錠 (01)14987060308938

バラ 500錠 (01)14987060308945

150mg

PTP 100錠 (01)14987060308952

7. 薬価収載日

2020年12月11日

8. 発売日

2020年12月11日

9. 特徴

<錠剤の特徴>

- ・「成分名」、「含量」、「屋号」を両面印字
- ・スクラロース由来の甘味のある口腔内崩壊錠（香料は使用していません）

<PTPの特徴>

- ・製品名を中央に大きく表示
- ・PTP 耳部に含量を大きく表示
- ・1錠毎にGS1コード・成分名・含量を表示
- ・2錠毎に薬効「疼痛治療剤」を表示

<個装箱の特徴>

- ・切り取り可能なタグを採用（PTP包装のみ）
- ・開封済が分かる仕様（100錠包装のみ）
- ・複数規格があることが分かる表示

<バラボトルの特徴>

- ・副片ラベル採用
- ・ラベルにボトル・錠剤（1錠）重量を表示

<製品概要>

1. 製品名

和名：ロレアス配合錠「杏林」

洋名：LoreAce Combination Tablets

2. 一般名

クロピドグレル硫酸塩／アスピリン

3. 効能・効果

経皮的冠動脈形成術(PCI)が適用される下記の虚血性心疾患

急性冠症候群（不安定狭心症、非 ST 上昇心筋梗塞、ST 上昇心筋梗塞）

安定狭心症、陳旧性心筋梗

4. 用法・用量

通常、成人には、1日1回1錠（クロピドグレルとして75mg 及びアスピリンとして100mg）を経口投与する。

5. 薬価

1錠：117.00円

6. 包装及びGS1DataBar（販売包装単位）

PTP 100錠 (01)14987060309997

バラ 100錠 (01)14987060310009

7. 薬価収載日

2020年12月11日

8. 発売日

2020年12月11日

9. 特徴

<錠剤の特徴>

- ・統一ブランド名・屋号を両面印字

（統一ブランド名：日本ジェネリック医薬品・バイオシミラー学会が定めたジェネリック配合剤の統一名称）

<PTPの特徴>

- ・製品名を中央に大きく表示
- ・1錠毎にGS1コード・成分名・含量を表示
- ・薬効「抗血小板剤」を表示
- ・PTP耳部に製品名・成分名・含量を表示

<個装箱の特徴>

- ・切取り可能なタグを採用（PTP包装のみ）
- ・開封済が分かる仕様（PTP包装のみ）

<バラボトルの特徴>

- ・副片ラベル採用
- ・ラベルにボトル・錠剤（1錠）重量を表示